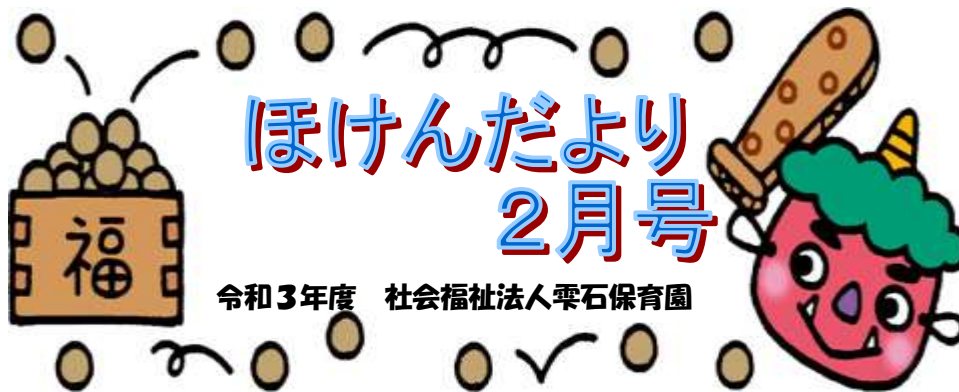


体調不良時の対応について

- ・ 保育中に熱が37.5℃以上あった場合、熱はないが遊びに参加できず機嫌が悪い、食欲がない、遊ばないでごろごろしていることが多いなど子どもさんの体調に異変が見られた場合はおうちの方に連絡をいれ、現在の状況をお知らせします。新型コロナウイルスのオミクロン株は、子どもたちにも容赦なく感染してきます。また、園内ではRSウイルスが猛威をふるい、入院や点滴の処置を受けている子どもさんもおります。園から連絡があった場合は速やかにお迎えに来ていただくと同時に、かかりつけ医に相談し、指示に従ってください。
- ・ 明らかに体調が優れない場合は登園せず、ご自宅で様子を見るなど、子どもさんの安静が保てるようご協力をお願いいたします。
- ・ 受診した際、PCR検査、抗原検査を受けた場合は、園の看護師まで連絡をお願いします。医療機関でPCR検査、抗原検査をした場合は役場子育て支援課に看護師が報告することになっています。役場との情報共有のため必要なことですのでご理解とご協力をお願いいたします。
- ・ 家庭内でPCR検査、抗原検査を受けた方がいた場合もお知らせください。PCRの検査結果が出るまでは、子どもさんも自宅で待機していただき、陰性が確認できてからの登園をお願いいたします。(保健所の指示に従いましょう。)
- ・ PCR検査を受け、検査結果が陽性の場合下記に連絡をお願いします。
(平日・土曜日) 692-2334 (保育園)
(日曜・祝日) 692-2334 (永昌寺)
不在の場合080-2848-2847
(主任または副主任が対応致します)
- ・ 登園の基準でご不明な点がありましたら看護師まで連絡いただきたいと思います。よろしく申し上げます。



令和3年度 社会福祉法人栗石保育園

今年は雪の多い年ですね。寒さに負けず園長先生が作ってくれた雪山に何度も登ったり、先生にそりに乗せてもらったりと雪まみれになって遊ぶ子どもたちはとてもパワフルです。子どもたちの元気パワーで新型コロナウイルスも吹き飛ばしてくれるといいですね。

園内では、RSウイルスが猛威を振っています。風邪のウイルスのひとつで何度か感染していくと大きいクラスでは軽い症状で済みますが、小さいクラスの子どもさんは重症化しやすいので引き続き注意が必要です。2月は発表会も控えています。十分休息をとり、体調を万全に整えてみんなで参加したいですね。

お願いとお知らせ

- ・ クラス、えんだよりでお知らせしていましたが、嘔吐物や、下痢、おもらし、血液等が付着した衣類は、感染予防のため汚れがついたままお返しします。ご家庭で消毒洗濯をお願いいたします。ご理解とご協力をお願いいたします。
- ・ お薬を持参する際、シロツの容器のふたがしっかり閉まってないことがあります。容器に移し変えた際、漏れないか確認をお願いいたします。



冬場に多い おう吐・下痢

この時期、気をつけたいのが「ウイルス性胃腸炎」。ノロウイルス、ロタウイルスなどに感染すると、おう吐と水のようなひどい下痢が起こります。高熱はあまり出ませんが、おう吐や下痢で体内の水分が失われ、脱水症状になると危険です。何よりもまず水分補給を心がけ、安静にして過ごしましょう。

おう吐・下痢のケア



下痢や嘔吐後の登園は、普段どおりの食事が摂れていること、機嫌がよく、嘔吐がなく便の状態が普通便に近いことが条件となります。

2月の乳幼児健康診査

- 4日(金) 乳幼児健康診査
- 16日(水) 赤ちゃん相談
- 18日(金) ことばの相談
- 21日(月) 3歳6ヶ月児健診
- 28日(月) 2歳6ヶ月児相談

